



受験者ガイドライン

Candidate Guidelines

A step-by-step guide on how to
Register exam

Japanese

July 2024

Version 3.9J

Dream it, do it.



本ガイドの内容

1	PEOPLECERT（ピープルサート）について	4
2	PEOPLECERT の WEB サイト	4
3	研修と試験デリバリー方法	5
4	PEOPLECERT ウェブ・サービスの機能概要	6
5	当社からのバウチャー情報を受信した方	7
6	アカウント作成とマイプロフィールの登録方法	8
7	バウチャーの利用方法	12
8	オンライン・プロクタリング試験と各種サービスの展開	13
	8.1 公式電子書籍	14
	8.2 MY TRAINING 公式トレーニング資料	16
	8.3 PEOPLECERT PLUS メンバーシップ	18
9	オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約	22
	9.1 試験監督言語を日本語とした場合（平日）	22
	9.2 試験監督言語を英語とした場合（ほぼ通年 24 時間受験可能）	23
	9.3 オンライン・プロクタリング試験の予約手順	24
10	受験に使用する部屋の要件とコンピュータの要件	26
	10.1 受験前に再確認が必要な事項	26
	10.2 受験時に使用する部屋に関する基準	26
	10.3 受験に使用するコンピュータに関する追加基準	27
	10.4 その他の受験の際に必要なセキュリティチェック	27
11	WEB ベース・オンラインプロクタリング試験の稼働確認	29
	11.1 COMPATIBILITY CHECK(互換性チェック)	29
	11.2 WEB ベース試験で受験	29
12	オープンブック試験	30
	12.1 AXELOS オープンブック試験	30
	12.2 DEVOPS INSTITUTE (DOI) オープンブック試験	30
13	受験結果と認定証付与	31
14	各種手続き	32
	14.1 アップロードする認定証・研修確認書がある場合	32
	14.2 ユーザーアカウントの電子メールが変更になっている場合	32
	14.3 当社 WEB サイトに二つ以上のアカウントがある場合	33
	14.4 氏名の変更があった場合（WEB サイト上の氏名と異なる場合）	33
	14.5 過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合	33
15	プロメトリック社での受験	34

16	資料編	35
16.1	オンライン・プロクタリング試験のシステム要件	35
16.2	変更歴	36

1 PeopleCert（ピープルサート）について

PeopleCert は、プロフェッショナルおよび言語スキルの評価と認定のグローバルリーダーとして、多国籍企業と政府機関と提携して、世界中の市場をリードする研修と試験を開発提供しています。

PeopleCert は、元英国政府関係会社で現当社子会社 AXELOS の認定および試験サービスの提供のための唯一の試験機関であり、また、内務省承認の英国のビザと入国管理局によって任命された、全世界での内務省承認の安全な 4 技能の英語テスト(SELT)を提供しています。

PeopleCert グループには、AXELOS 社以外にも、LanguageCert、DevOps Institute、Quality Assurance Institute、International Association for Six Sigma Certification などの多岐にわたる知財を管理する会社を参加に抱えています。

PeopleCert は、品質、イノベーション、情熱、誠実さという 4 つのコアバリューの下で最先端の評価技術を開発しています。

PeopleCert は 500 万人以上の認定資格保有者にサービスを提供しており、200 以上の国で 25 の言語で 600 以上の試験をコンピューターベースと紙試験を運営しています。2014 年以来、いつでも 24 時間 365 日を通じて、自宅や会社から試験を受験できるオンライン・プロクタリング試験サービスを提供しています。

2 PeopleCert の Web サイト

以下が、当社の運営しているサービスサイトとなっております。

www.peoplecert.jp

日本語での情報サイト

www.peoplecert.org

試験案内、試験予約、認定、PeopleCert Plus、プラクティスガイド、ウェビナー、デジタルバッジ、更新確認などを総合サイト

<https://www.axelos.com/successful-candidates-register>

認定資格者確認サイト

www.languagecert.org

英語 4 技能能力認定

3 研修と試験デリバリー方法

当社の提供する知財と研修は、認定パートナー（法人）にて、認定トレーナーまたは認定アセッサー、認定コンサルタントのみがサービスを提供しております。当社の認定資格研修には、研修モジュールによってことなりますが、標準的には以下のものが含まれます。

- ▶ 公式電子書籍（公式書籍が存在時）
- ▶ 認定教材または公式トレーニング資料（各研修会社開発または当社提供のもの）
- ▶ 認定試験の試験バウチャー
- ▶ PeopleCert Essential アクセス

オプションとして：

- ▶ Take2 オプション（一度目の受験不合格時に再受験が無料）
- ▶ PeopleCert Plus 購読（1年間）

公式の電子書籍と電子教材は、当社の Web サイトまたは Vital Source（ヴァイタルソース）社のサービスより提供されます。試験を受験するには、以下の方法があります。

- ▶ 当社オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）
- ▶ プロメトリック社（当社認定の特定試験のみ）
- ▶ ピアソン社（当社認定の特定試験のみ）
- ▶ 当社指定の試験機関（紙試験または CBT 試験）

どの試験方法も試験の難易度は等価されており、同じ合格レベルに特定されています。但し、受験結果の確定と電子認定証の交付までの時間は異なります。

受験には、セルフスタディ（自習）では得られない経験とフレームワークの応用の知見を得られることから、**認定研修会社での研修受講を推奨**しております。

また、セルフスタディの場合で受験用のバウチャーをお求めの際には、当社認定パートナーの Web サイトをご確認ください。プロメトリック社／ピアソン社の提示価格より低価格で提供されています。

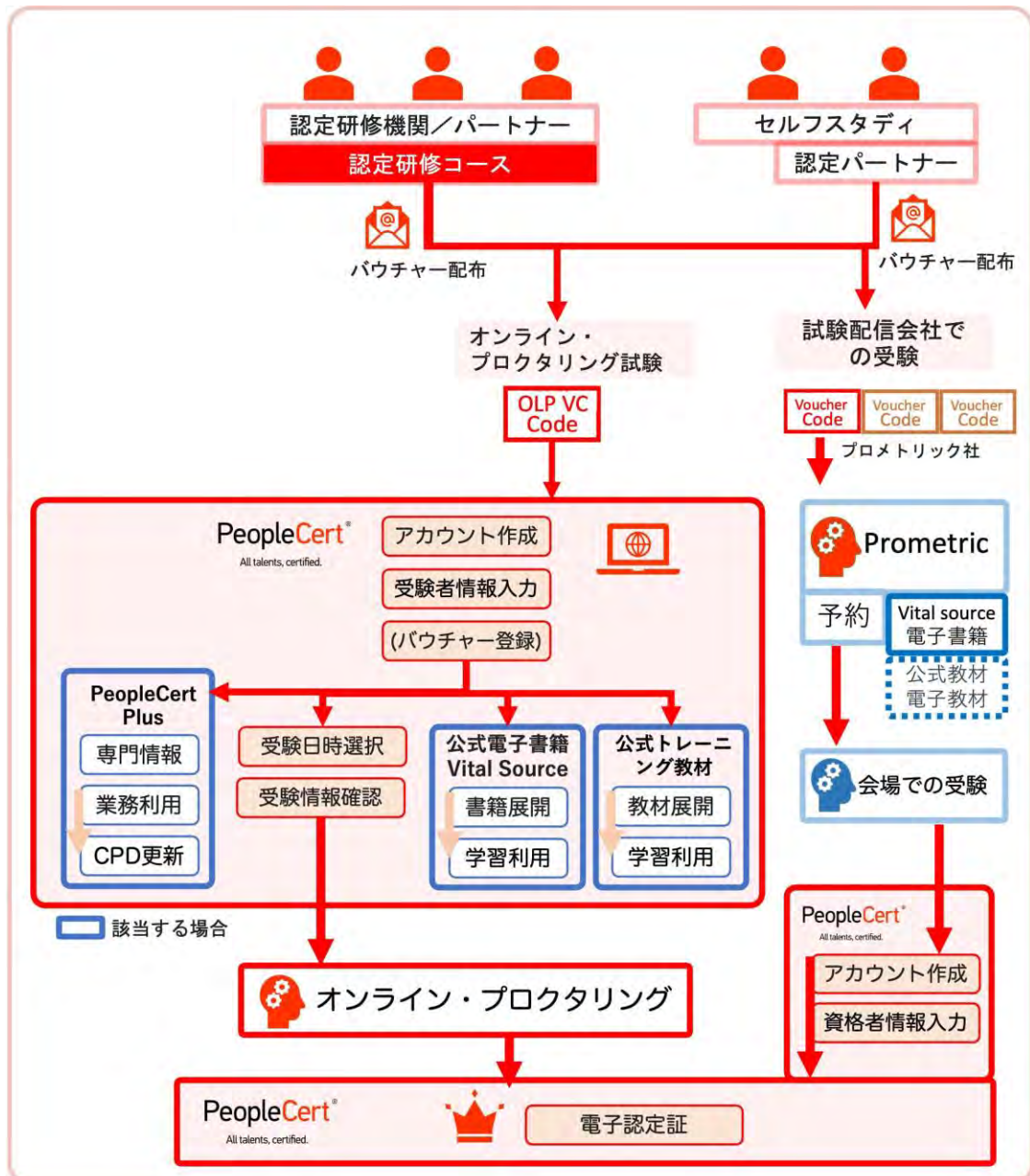
当書類では、全ての試験提供方法での受験または認定資格の確認に求められる Web サイトサービスの概要と手順を案内しています。

各試験方法の詳細は、当社の Web サイト [PeopleCert.jp](https://www.peoplecert.jp) をご参照ください。

4 PeopleCert ウェブ・サービスの機能概要

資格管理と試験の運営は、PeopleCert（ピープルサート）のウェブサービス通じて行われます。ウェブサービスでは、以下の機能を提供しています。

- ▶ 受験者・資格保有者のプロフィール情報（本人確認となる個人情報）
- ▶ 受験手続と登録
- ▶ 今後の受験予定
- ▶ 合格した資格認定証の発行ダウンロード
- ▶ 合格した資格認定証のペーパー印刷版の発注
- ▶ PeopleCert Plus(認定の業務利用情報、情報提供、CDP 更新、デジタルバッジ等)の購読管理
- ▶ 電子書籍とトレーニング教材へのアクセス（該当する場合のみ）
- ▶ 過去に取得した資格認定証保有歴



5 当社からのバウチャー情報を受信した方

オンラインプロクタリングバウチャー（オンライン試験、電子書籍/トレーニング教材、PeopleCert Plus 購読）は、当社認定機関の指示に基づき、当社または認定パートナーから電子メールにより送信されます。発行されたバウチャーには、試験費用、電子書籍、トレーニング教材、PeopleCert Plus 購読、Take2 など個別の機能が発行条件により付帯されています。

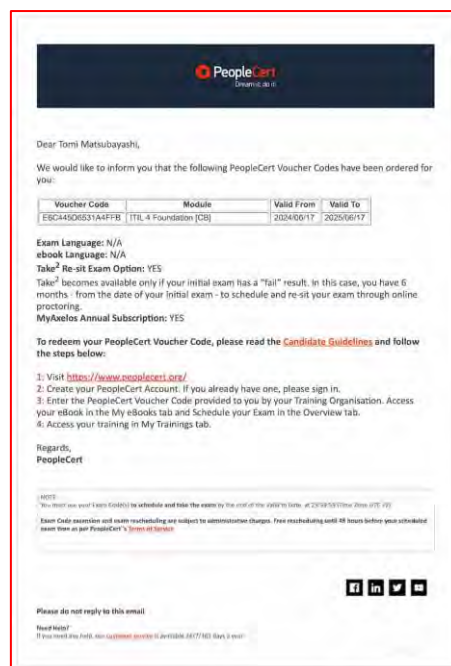
当社では、当社のオンライン・プロクタリング試験バウチャー、プロメトリック社バウチャーの2種類のバウチャーを発行しています。プロメトリック社のバウチャーご利用の方は、当社日本語の Web ページをご参照ください。どちらのバウチャーを利用する場合も、PeopleCert でアカウントを保持する必要があります。

当社アカウントを持っていない方：

- ➡ メール内の「https://peoplecert.jp/login_intro.html」をクリックして新規アカウントを作成します。
- ➡ 詳しくは、次項の「[アカウント作成とマイプロフィールの登録](#)」をご参照ください。
- ➡ 新規アカウントの登録後、メールの上部に記載のある Exam コード/バウチャーコードを、Exam コード（試験コード）へ登録してください。

当社アカウントを持っている方：

- ➡ メール内の https://peoplecert.jp/login_intro.html をクリックしてログインします。
- ➡ メールの上部に記載のある Exam コード/バウチャーコードを、Exam コード（試験コード）へ登録してください。



既にアカウントを持っている方は**必ず既存のアカウント**をご利用ください。異なる電子メールアドレスを利用して複数のアカウントを作成された場合、統合はできません。

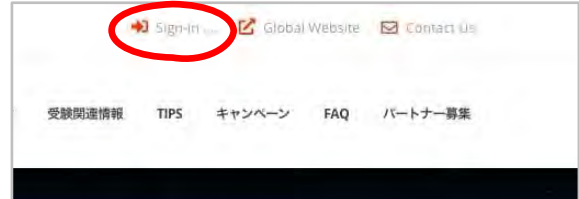
6 アカウント作成とマイプロフィールの登録方法

アカウント作成とプロフィールの登録は、すべての試験方法（研修会場、試験会場、オンライン・プロクタリング試験、外部の試験サービス会社での試験）で必要とされる共通の手順です。

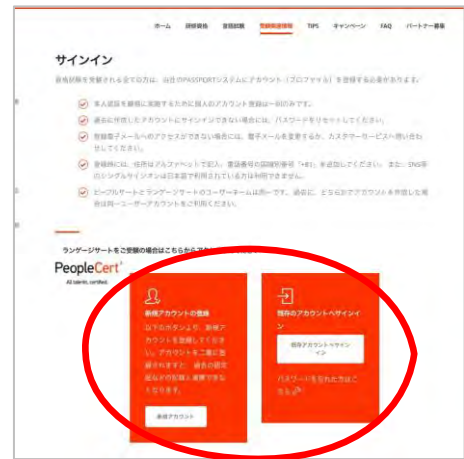
日本向け Web サイト www.peoplecert.jp では、日本語での案内を提供しています。

- ① www.peoplecert.jp から、画面最上部の Sign-in をクリックします。

（クッキー利用許諾を選択または該当するものを選択します。）

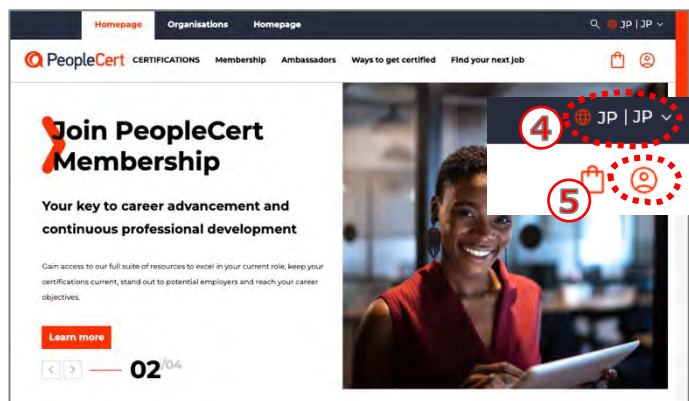


- ② 既存アカウントまたは新規アカウントを選択してください。



- ③ www.peoplecert.org へ行き、クッキー利用許諾に同意します。システム運営上の最低限のクッキー利用を許諾しないとシステムは正常に動作しない場合があります。


- ④ 画面右上『EN』を『JP』にして日本語表示します。
- ⑤ 人型のアイコンをクリックして新規登録または既存アカウントにログインします。



- ⑥ 新規登録の場合、Facebook, Linkedin, Google でのログイン登録は、登録内容によりできない場合があります。
- ⑦ 新規登録画面で以下の各項目を入力します。
 - お名前 (左側に名、右側に姓をローマ字で入力してください)
 - 名前の下の入力箇所に電子メールアドレス
 - 居住国 (日本または Japan)
- ⑧ パスワード (半角英数字大小文字を含む 7 文字以上) で設定して下さい。
- ⑨ 以下の項目にチェックを入れて下さい。
 - I am over sixteen years old (16 歳以上です)
 - PeopleCert からニュースやお得な情報を受け取ることに同意します。
 - 同意する - PeopleCert の利用規約・個人情報保護方針
- ⑩ 「アカウントを作成する」をクリックします。
- ⑪ PeopleCert メンバーシップのタイプを選択します。

[Essential] または [Plus] が選べます。

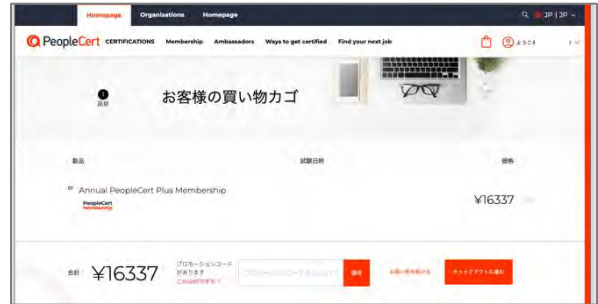
Essential	無料	試験予約、認定確認などの認定に必要な最低限の機能
Plus	有料	認定の更新に必要な各種機能と情報 (CPD 記録、デジタルバッジ、リサーチデータ、ウェビナー、ホワイトペーパー、プラクティスガイド、テンプレート等のサービス)

 PeopleCert Plus メンバーシップの購読がバウチャーに含まれている場合には、必ず、**Essential** を選択してください。

PeopleCert Plus を購入しない場合は、次のページを飛ばして⑫に進んでください。

[Plus] を選択した場合

ステップ1: 買い物カゴを確認します。

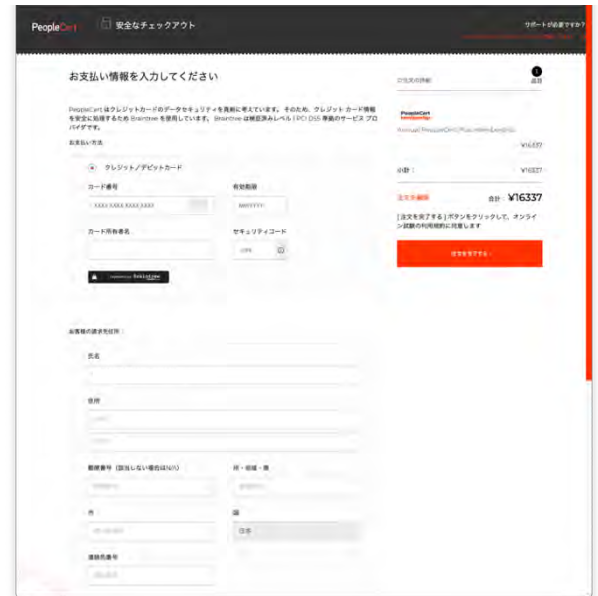


ステップ2: クレジットカードの支払いを実行します。

支払いの際、住所の入力が求められた場合には、ローマ字での入力をお願いします。

例：東京都新宿区西新宿 2-8-1 レジデンス 101号

住所	地番からの町名まで入力 例、2-8-1, Nishishinjuku
住所2	建物名称と部屋番号等を入力 Residence #101



ステップ3: 「クレジットカードの支払いの完了を確認します」を実行してください



ステップ4: 電子メールで領収書を確認してください。



- ⑫ 個人情報の入力のために、「マイプロフィール」を選択してください。



- ⑬ 「登録情報を編集する」と右に表示されている場合には「登録情報を編集する」をクリックします。

- ⑭ 登録情報を入力後、保存する

- 氏名はローマ字と日本語（母国語）の両方を入力してください。写真付本人確認情報はオンライン・プロクターリング試験(OLP)で必ず必要です。
- 性別、母国語、誕生日、町番地、居住国、市区町村、郵便番号(ハイフン“-”なしで入力)
- 生年月日の入力順は、日/月/年です。（例：1981年12月31日の場合、31/12/1981と入力）
- **住所の記入はローマ字**で入力してください。記入順序が日本とは異なりますのでご注意ください。
- 携帯電話番号（必須）(冒頭の“0”の代わりに国番号日本+81を冒頭につけてください。“0”は削除、“-”も不要)
例：+819012345678

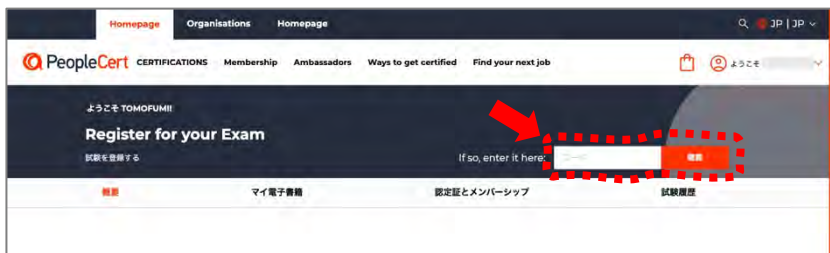


- ➡ 情報が登録できない場合は、項目を見直してください。

- ローマ字で入力する姓名に日本語を記入している
- 性別、母国語等の必須項目が記入されていない
- 生年月日の入力順が間違っている
- 電話番号の最初の“0”の代わりに国識別番号“+81”をつけていない

7 バウチャーの利用方法

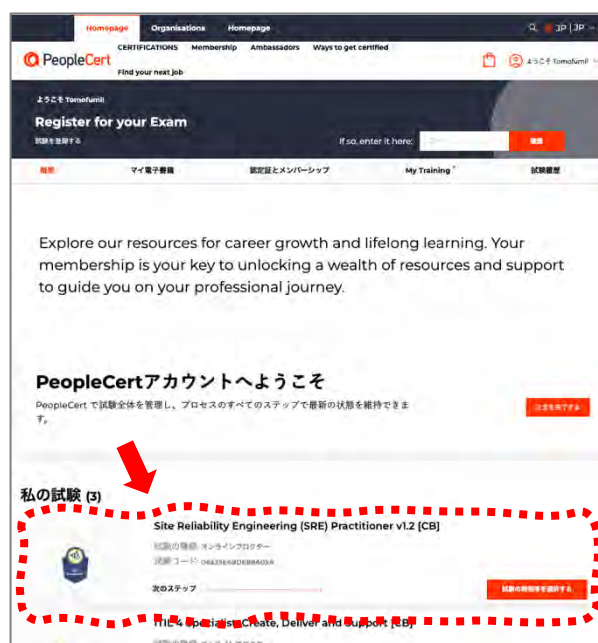
- ① サインイン後の画面上部のフィールドへバウチャーコードを入力する。



- ② 電子書籍、公式トレーニング資料、試験言語の選択をします。
 - バウチャーによって、事前に言語が登録されているケースや、書籍・教材が付属していないケースがあります。
 - 右の例では、以下の4つの機能が提供されています。
 - 日本語試験
 - 日本語公式電子書籍
 - 日本語公式トレーニング資料
 - PeopleCert Plus のメンバーシップ
 - PeopleCert Plus のメンバーシップが [Pending Activation]となっている場合には、後章の [PeopleCert Plus メンバーシップ](#) を参照してください。



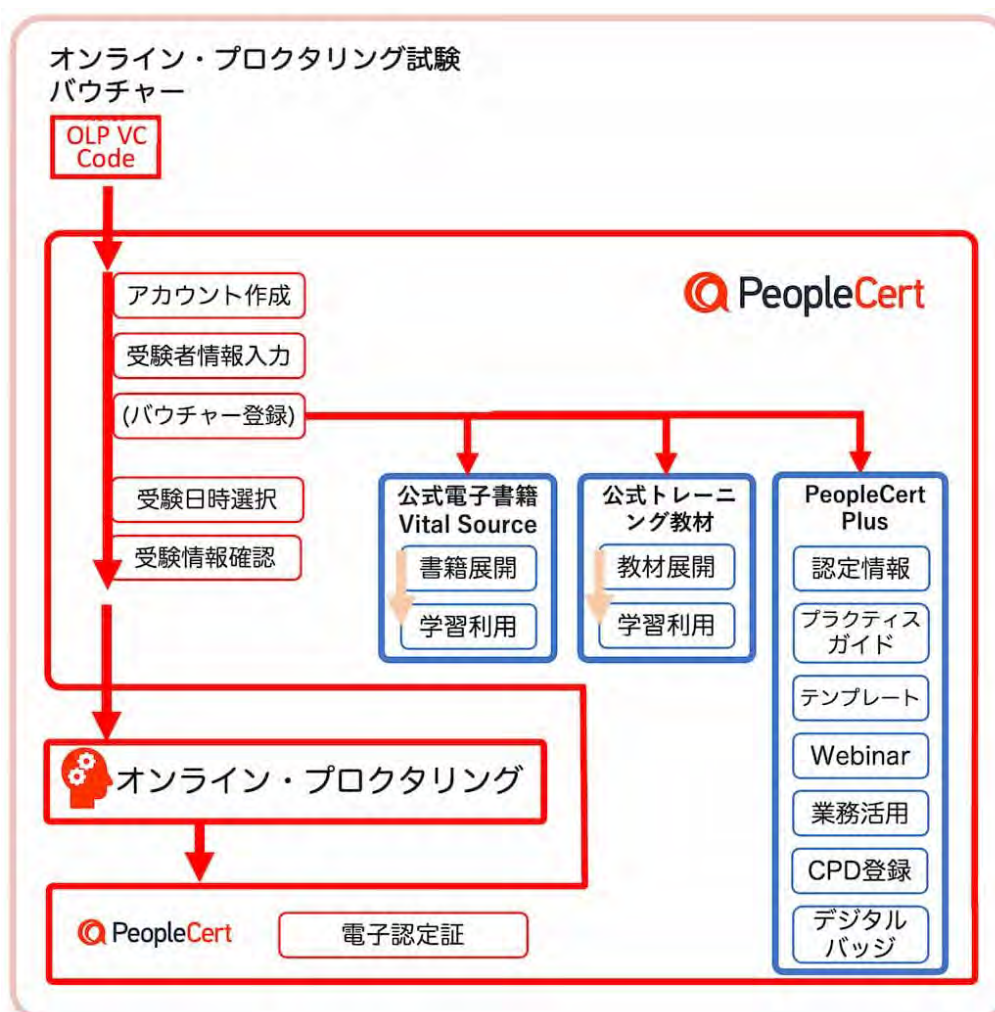
- ③ 概要 (Overview) に試験が登録されていることを確認する。「私の試験」もしくは「My Exams」に予約可能もしくは予約済みの試験が表示されます。



8 オンライン・プロクタリング試験と各種サービスの展開

オンライン・プロクタリング試験のバウチャーには、試験の提供、該当する場合には電子書籍のライセンスと公式トレーニング資料のライセンスを提供します。バウチャーコードを使用する事で、試験予約のための情報と同時に、電子書籍と公式トレーニング資料、また、オプションとして付与されている場合 Take2 サービス、PeopleCert Plus といった該当するサービスがユーザーアカウントで展開されます。

ライセンスを受けた電子書籍は、継続的に PeopleCert の Web サイトで利用可能です。また、PC を使ってオフラインで電子書籍を利用する場合、PeopleCert の Web サイトからアプリケーションをダウンロードする必要があります。スマートフォン・タブレットの場合は、Vital Source 社提供の Bookself というアプリケーションをインストールすることで、オフラインでの利用が可能になります。



オンライン・プロクタリング試験用バウチャーと、プロメトリック社バウチャーには互換性がありません。バウチャー購入前に必ずオンライン受験ガイドを確認し、受験が可能な環境かどうかご確認ください。ご不明な点がある場合は PeopleCert カスタマーサービスまでお問い合わせください。

8.1 公式電子書籍

公式電子書籍機能が提供されるモジュール（2024年4月）：

- ITIL® 4 Foundation（日本語版または英語他言語）
- ITIL® 4 MP/SL モジュール（日本語版または英語他言語）
- ITIL® 4 PM モジュール（英語版）
- PRINCE2® Foundation（日本語版または英語他言語）
- PRINCE2® Agile Foundation（日本語版または英語他言語）
- MSP® Foundation（英語版）
- P3O® Foundation（英語版）
- Management of Risk Foundation（英語版）

電子書籍へのアクセス

- PCでの利用：
 - ◇ PeopleCert社 Web サイトでの利用（オンライン・プロクタリング試験で受験する場合）
 - ◇ VitalSource社 Web サイトでの利用（プロメトリック社で受験する場合）
- タブレット・スマートフォンでの利用：
 - ◇ Vital Source社が提供するアプリケーション「Bookshelf」をインストールして利用

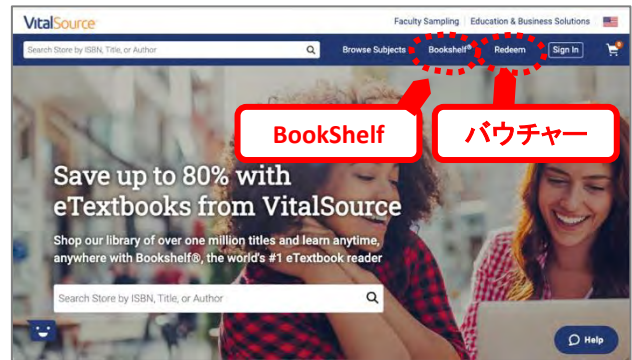
PeopleCert社 Web サイトから利用

PeopleCert社 Web サイトでログイン後、「マイ電子書籍（Library）」タブのLibraryより閲覧できます。



Vital Source 社 Web サイトでの利用（プロメトリック社で受験する場合）

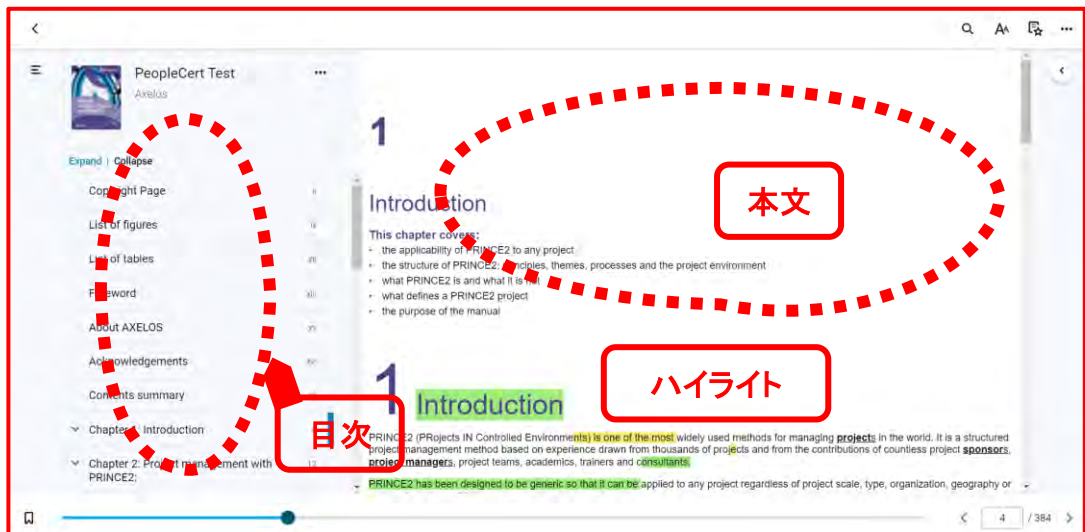
プロメトリック社で受験する場合、電子書籍のバウチャーが公認パートナーから提供されます。Vital Source 社 Web サイトでアカウントを作成し、提供を受けた電子書籍用バウチャーを利用することで、キャビネットから書籍が閲覧できます。オフラインでの作業は、アプリケーションをダウンロードしてご利用ください。利用できる端末数は限定されています。



電子書籍の利用

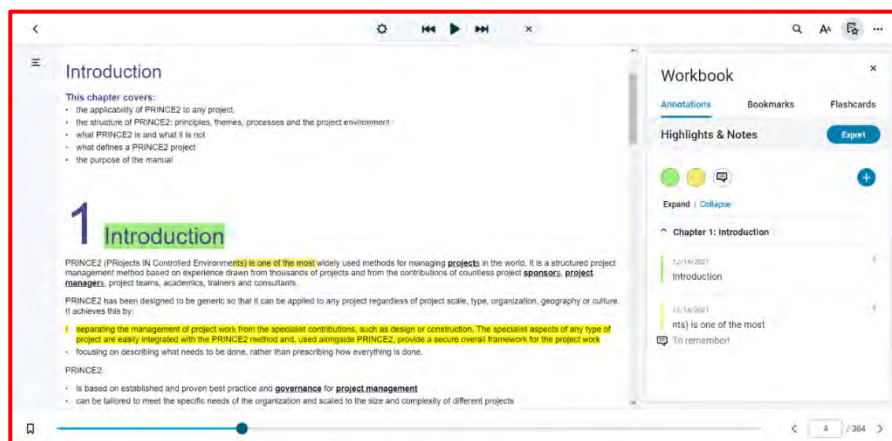
PeopleCert の Web サイト、Vital Source 社の Web サイト、またはアプリケーションでも利用できる機能はほぼ同じです。PDF のようなページではなく、チャプター毎でのストーリーページになっており、ページを移ることなく一気に読むことが可能です。チャプター間の移動は、目次、矢印、横へのスワイプなど直感的な操作になっています。

Basic Interface（基本的ユーザーインターフェース）



Highlights, Bookmarks & Annotations（ハイライト、ブックマーク、注釈）

重要な情報のみをコピーして個人のフラッシュカード（ドリル）の作成ができます。試験に重要な部分、または今後の業務で利用したい項目などをコレクションし、カスタマイズすることができます。



8.2 My Training 公式トレーニング資料

My Training タブでは、PeopleCert 社の提供する公式トレーニング資料、もしくは認定パートナーが提供するコースウェアを閲覧し研修を受講することができます（当該研修で認定パートナーがコースウェアを展開している場合のみ）。

My Training 機能が提供されるモジュール（2024 年 4 月）：

- ITIL® 4 Foundation（日本語版または英語版）または認定パートナーの認定教材
- ITIL® 4 MP/SL モジュール（日本語版または英語版）または認定パートナーの認定教材
- ITIL® 4 PM モジュール（英語版）または認定パートナーの認定教材
- PRINCE2® Foundation / Practitioner（日本語版または英語版）または認定パートナーの認定教材
- MSP® Foundation / Practitioner（英語版）または認定パートナーの認定教材
- P3O® Foundation / Practitioner（英語版）または認定パートナーの認定教材
- Management of Risk Foundation / Practitioner（英語版）または認定パートナーの認定教材
- DevOps Institute DevOps FND, DevSecOps FND, SRE FND/PRT（日本語版または英語版）または認定パートナーの認定教材
- DevOps Institute のその他の教材（英語版）または認定パートナーの認定教材

尚、認定パートナーによる提供の有無は異なります。

My Training へのアクセス方法

PeopleCert の Web サイトへログインして、公式トレーニング資料機能が付加されているオンライン・プロクタリング試験用バウチャーコードを利用する事で MyTraining へのアクセスが提供されます。試験モジュールの全てに PeopleCert 認定教材が付属しているわけではありません。

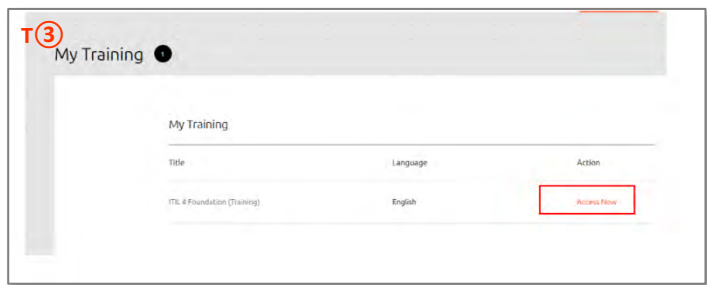
システムは、このバウチャーにトレーニング教材が添付されている場合には、コース教材名称を表示します。トレーニング教材が添付されていない場合には、[Training]の項目は表示されません。

T① アクションバーに「My Training」という新しいタブが表示されます。

T② 「My Training」をクリックします。



T③ この[My Training]内に表示される該当する研修モジュール名をお探ください。[Access Now]ボタンをクリックするとブラウザで新たなタブが開き、PeopleCert 社の提供する公式トレーニング資料に Canvas（ラーニングマネジメントシステム）を通じてアクセスできます。



My Training / Canvas の利用方法

PeopleCert 社は、公式トレーニング資料の提供を Canvas というオンラインラーニングシステムを通じて行っています。ナビゲーションのデフォルト言語が英語になっている場合、日本語へ変更が可能です。画面左側の[Account]から[Settings]を選択して、[Language]で[Japanese]を選択してください。選択後、[Update Settings]をクリックして変更し、画面を更新するとナビゲーション言語が日本語に変更されます。

Canvas で提供される認定教材は、認定パートナーの研修プログラムと内容により、提供の有無と共に異なります。

Canvas では以下の機能が提供されますが、内容は認定パートナーによります。すべての機能は、ナビゲーションメニューから利用が可能です。

- 教材のオンライン提供
- 関係資料の配布
- 動画の提供
- 習熟のための小テスト
- 課題提出
- バーチャル研修のビデオ機能

各機能の提供は認定パートナー・トレーニング教材により異なります。

公式トレーニング資料 サンプル画面



8.3 PeopleCert Plus メンバーシップ

PeopleCert Plus メンバーシップ（購読）は、有料制会員型の情報提供・コミュニティサービスです。会員になるには、個人として購読料金をクレジットカードで支払う他、オンラインプロクタリング試験のバウチャーにオプションとして付与する、もしくは会社単位で年間会員バウチャーを一括購入する事も可能です。

- 試験バウチャーに付与する
- 年間会員バウチャー（PeopleCert Plus アップグレードのバウチャー）を認定パートナーを通じて購入
- PeopleCert 社から直接クレジットカード払いで購入

バウチャー利用による PeopleCert Plus の購読

試験バウチャーに Plus メンバーシップを付与した場合、また、年間会員バウチャーを購入した場合は、まず PeopleCert 社 Web サイトへログインしてください。

画面上部にあるコード入力項目で、提供されたバウチャーを入力すると、右サンプル画面のように該当する機能のリストが表示されます。必ず、PeopleCert Membership の下の Annual Plus Membership が Pending Activation となっていることを確認してください。



「確認」をクリックすると、次の PeopleCert Plus メンバーシップ購読について重要な情報が表示されます。

画面上には「あなたの PeopleCert Plus メンバーシップは、1 年間分支払い済みです」と表示されます。

① Plus メンバーシップをアクティベートして下さい

支払方法（クレジットカード情報）を入力してメンバーシップを有効にする必要があります。

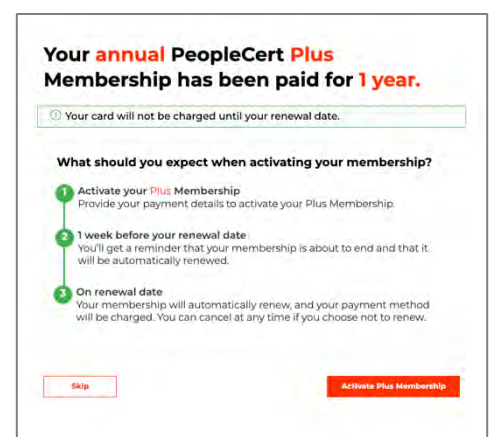
② 次回更新時期の 1 週間前

次回更新時期の 1 週間前にリマインダーメールが来ます。メンバーの更新を希望しない場合は、必ず更新日までに解約処理を行なってください。

③ メンバーシップ更新日

入力済みのクレジットカードに課金され、1 年間の購読が更新されます。いつでも解約は可能ですが、メンバーシップ購読を更新してしまった後での返金はできません。

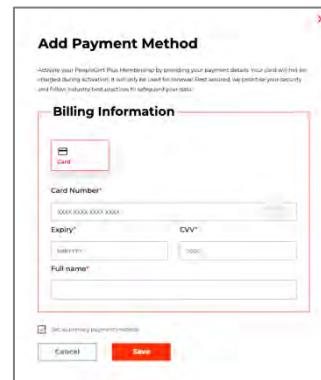
必ず理解の上、「Activate Membership」をクリックして先へ進んでください。



[Activate your membership] をクリックするとクレジットカード入力画面が表示されます。試験バウチャーにメンバーシップ購入が付与している場合、もしくは年間会員バウチャーを利用している場合には、クレジットカードに課金は発生しません（但しカードの有効性を確認するため0円の取引処理を行います）。

次回更新日の1週間前には、登録されたメールアドレスにリマインダーのメールが送られます。解約処理をしない場合は自動的に請求が発生し、メンバーシップが1年更新されます。

クレジットカード情報は、PayPal 子会社である Braintree 社が管理と課金業務を行なっています。



The screenshot shows a web form titled "Add Payment Method". At the top, there is a sub-header "Billing Information". Below this, there are several input fields: "Card Number" (with a masked example "XXXX XXXX XXXX XXXX"), "Expiry" (with "MM/YY" and "MM/YY" sub-labels), "CVV" (with "CVV" sub-label), and "Full name". There are also "Cancel" and "Save" buttons at the bottom of the form. A small checkbox labeled "I'm accepting my payment method" is visible above the buttons.

ようこそ

Register for your Exam

試験を登録する

If so, enter it here:

概要 マイ電子書籍 認定証とメンバーシップ **My Training** 試験履歴

OVERVIEW (概要)

- 試験予約概要
- マイプロフィール
- ファイルアップロード

MY RESOURCES (マイ電子書籍)

- Library
- Articles
- Research & Reports
- Learner Resources
- Webinars
- Practitioner Resources

MY CERTIFICATIONS (認定証とメンバーシップ)

- Certifications
- Digital Badges
- CPD

MY TRAININGS (My Training)

- 公式トレーニング教材

MY EXAMS (試験履歴)

- Certification Exams
- Mock Exams

マイプロフィールとファイルアップロードは、右上の をクリックしたマイプロフィールからアクセスできます。公式電子書籍は、MY RESOURCES > Libraryに共有されています。



認定証明書の更新

日々の職業生活で行っている専門的な活動に対して継続的専門能力開発 (CPD) ポイントを登録することで、すべての認定資格を最新の状態に保つことができます。



デジタルバッジのパワーを活用

デジタル・バッジを使用することで、現在の組織やパートナーに自分の成果や新しく習得したスキルをアピールしたり、コミュニティで共有したりすることができます。



プロのリソースでスキルアップ

200 以上のベストプラクティスのテンプレートやガイダンス、多数のジョブプロフィール、ITSM やプロジェクトマネジメントフレームワークの著者によるガイドにより、日常業務で最良の結果を達成することができます。



プラクティスガイド

34 の ITIL 4 プラクティスガイドは、ITIL 4 で学習したことを実践し、組織のパフォーマンス向上に貢献しながら、各分野での経験と価値をできるようにガイダンスを提供します。



ウェビナー

ウェビナーに参加することで、コミュニティとのつながりを強化できます。業界のエキスパートから学び、同時に CPD ポイントを獲得しましょう。



レポートとケーススタディで意思決定を強化

デジタルガバナンスとトランスフォーメーションにおける意思決定プロセスを加速させるために、実際のケーススタディを豊富に盛り込んだ業界リサーチとレポートをご用意しています。



記事とブログで「知る」こと

市場動向、専門家インタビュー、ソフトスキル、プロフェッショナル育成のトピックを網羅したニュースレターやリソースをお届けします。



学習・試験リソースで準備

PeopleCert メンバーシップは、試験のヒントやコツ、ビデオチュートリアル、用語集、クイックレファレンスガイドを提供し、最適な試験対策ツールです。

PeopleCert Plus 内で提供されている情報は全て英語です。（2024 年 6 月）

9 オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約

認定教育機関または所属企業から提供された OLP 試験用のバウチャーコードを利用し、自宅などで受験が可能です。オンラインプロクタリング試験とは、自宅または会社からの受験者の試験を、遠隔地の試験監督員が厳正に試験を実施するものです。受験時間と利便性を提供しています。詳しくは、当社 PeopleCert.jp の Web サイトをご確認ください。

オンライン・プロクタリング試験の受験は、試験監督対応の言語により二つの受験方法を提供しております。

	試験監督言語 *1	当該運用時間	試験監督員	日本政府発行の指定本人確認書類の利用
A	日本語	平日午前 11 時から午後 6 時	日本語対応	事前審査なし
B	英語	24 時間 365 日	英語対応	受験日 3 営業日前までの事前提出審査あり

- *1: 受験予約時に、試験監督言語を選択できます。
- 運用実績の拡大に基づいて、日本の受験者向け本人確認書類の追加を実施しています。

9.1 試験監督言語を日本語とした場合（平日）

試験予約時に、**試験監督言語(Proctor Language)**として日本語を選択して予約された試験に関しては、3つの本人確認書類（パスポート、運転免許証、マイナンバーカード）をご利用いただいておりますが、日本市場向けに規則として、以下の本人確認書類も対応書類といたしました。

対応	対象者	本人確認書類
グローバル規約	全ての受験者に適応	政府発行の公的書類において、ラテン文字（アルファベット）で受験者氏名のフルネーム、生年月日、顔写真が記載印字されているもの（日本ではパスポート）
日本向け標準対応	試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	上記の本人確認書類以外に、運転免許証、マイナンバーカードを追加
日本向け例外対応	上記の本人確認書類を保持せずに、試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	日本政府発行の公的書類において、本人確認が実施できる当社指定の本人確認書類を追加。以下のリストから2点以上の保持と提示をもとめられます。

例外対応適応後の「本人確認書類一覧」

	本人確認書類	Document Type	特記事項
プライマリーグループ（1点での対応可能な本人確認書類）			
1	パスポート	Passport	書類1点のみで対応
2	運転免許証	Driver's License	
3	マイナンバーカード	My Number Card	
セカンダリーグループの本人確認書類（二点の保持が必須で提示をもとめられることがあります）			
4	健康保険証	Health Insurance Card	

5	社員証（本人確認可能な顔写真が記載されている）	Employee ID/Student ID	左記書類2点を準備保持すること。2点の提示を求めます。
必要に応じて、試験監督員は他の書類の提示をもとめることがあります。			

9.2 試験監督言語を英語とした場合（ほぼ通年 24 時間受験可能）

日本語対応可能な試験監督がサービス提供している平日昼間での受験時間が確保できない場合は、試験監督言語を英語にする事で週末・夜・早朝の受験が可能です。

但し、本人確認書類として有効期限内のパスポートをお持ちでない場合、**受験日時 3 営業日前**までに当社へ上記の日本の公的書類を電子的に送付し、承認を得てください。但し、試験監督言語を英語として受験予約した場合、**受験前のオンボーディングや試験中の対応はすべて英語で実施**されます。

ステップ 1: 通常のオンライン・プロクタリング試験の受験予約を実施

ステップ 2: **受験日の 3 営業日前**までに、当社カスタマーサービス（CS）へ上記の「本人確認書類一覧」の書類を電子メールで送付

宛先：CustomerService@peoplecert.org

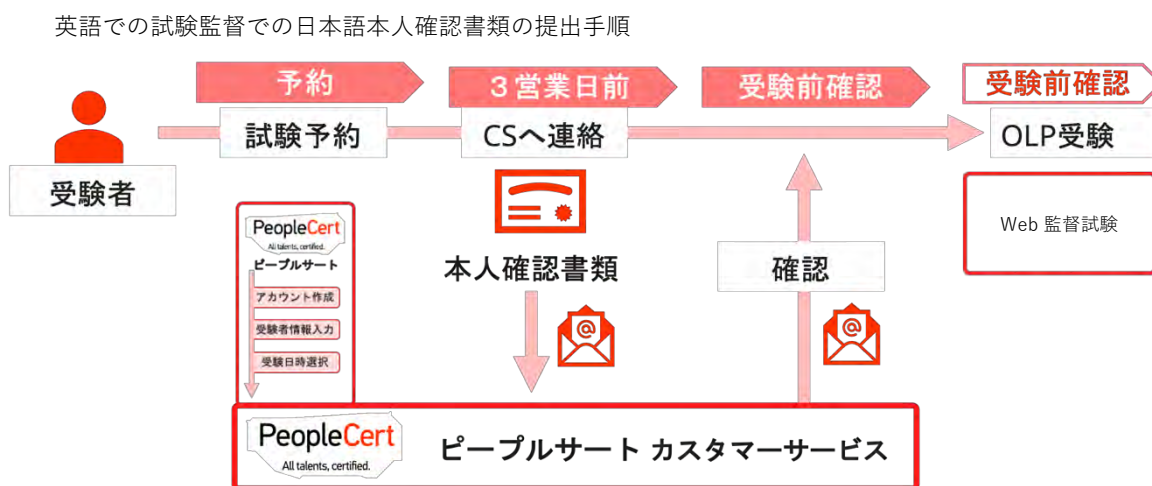
掲題：英語試験監督での日本語本人確認書類の提出

記載情報：本人氏名（ローマ字）、電子メール、試験日時、試験セッション情報

ステップ 3: 当社カスタマーサービスからの本人確認書類の受領・承認の案内の確認

ステップ 4: Web ベース試験の作動検証（互換性チェック）

ステップ 5: 受験（上記の本人確認書類を準備してください。試験監督員が当日再度確認します）



9.3 オンライン・プロクタリング試験の予約手順

試験予約の前に、マイプロフィールで必要事項が全て入力されている事を確認してください。オンライン試験の場合、携帯電話番号の入力が必須です。

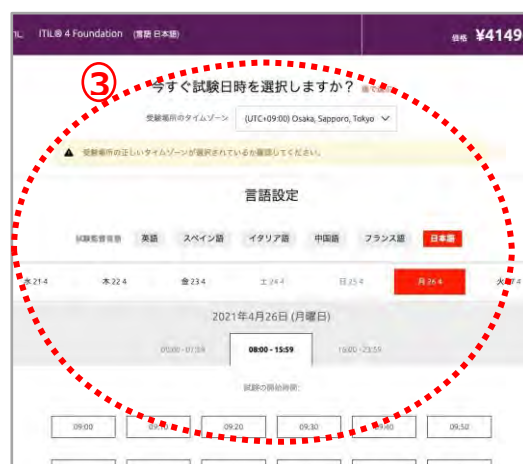
- ① ログインした状態でメイン画面に表示されている Exam コード（バウチャーコード）入力欄にバウチャーコードを入力します。
 - バウチャーコードは半角英数字
 - エラーになる場合は、研修会社または PeopleCert カスタマーサービスへお問い合わせください。



- ② 該当する場合には、電子書籍と公式トレーニング資料の表示言語を選択します。
- ③ マイプロフィールの必須情報を再確認します。
 - ローマ字での氏名と携帯番号を必ず確認して下さい。試験予約後に変更を希望の場合は、カスタマーサービスまでお問合せ下さい。
 - 携帯番号は国識別コード「81」を頭の0の代わりに入れます。例：090-1234-1234 の場合、819012341234

- ④ 『次へ』をクリックしてください。

- ⑤ 試験情報を確認します。
 - 試験監督員の対応言語として日本語を希望される場合、また、名前が日本語のみで記載された公的本人確認書類を利用する場合は、「Japanese」もしくは「日本語」を選択してください。
 - 試験日の選択
 - 試験開始時間の選択



- ⑥ 日時を確認の上、『選択する (SELECT)』をクリックする。



試験監督の日本語対応と日本語での本人確認書類を利用される場合には、試験監督言語を日本語としてください。

試験監督言語 英語 スペイン語 イタリア語 中国語 フランス語 **日本語**

- ⑦ OLP 試験登録手続きが完了すると、概要のタブに試験日時や試験監督言語が表示されます。
試験監督言語が希望される言語になっているか、必ず確認してください。間違った言語のまま予約をしてしまった場合は、試験日時変更の手続きをしてください。

- ⑧ 予約完了後、ご登録のメールアドレスに試験情報と重要な情報が配信されます。内容を必ずご確認ください。（passport@peoplecert.org からメールが配信されます。メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに間違って仕分けされていないかご確認ください。）
- ⑨ 試験予約日時の変更は、予約日時の 48 時間以上前に行う限り何度でも無料です。予約日時より 48 時間以内の予約変更には手数料が発生します。事故・急病などやむを得ない事情での変更が必要な場合、カスタマーサービス(customer-service@peoplecert.org)までお問い合わせください。

10 受験に使用する部屋の要件とコンピュータの要件

10.1 受験前に再確認が必要な事項

- 試験予約時プロフィールのタブに入力した本人確認書類が有効であり、変更がないこと。
- プロフィール内の情報と本人確認書類が 100% 合致しない場合や、試験監督員が必要と判断した場合、追加で別の写真付き本人確認書類の提示を求める場合があります。念のため別の写真付き本人確認書類（セクション 9.1 の表に基づく）を用意してください。
- 受験中、携帯電話の電源は切らないでください。試験監督員の指示に従い、電源を付けたままマナーモードに設定し、椅子から一旦離れないと手が届かないところに置いてください。
- 第三者からの援助を受けず、自分一人で試験を完了する準備ができていることを確認してください。（怪我や障がい等で受験の際に支援や特別な措置が必要な場合は、試験予約前もしくは出来るだけ早くカスタマーサービスまでお問い合わせください）
- 受験時に持ち込み可能なものは、各試験の概要に記載されています。必ずご確認ください。未承認のものを持ち込み試験中にアクセス可能な状態にする事はできません。未承認のものとして、以下のものが含まれます：
 - 未承認のノート、マニュアル、文字が書かれたホワイトボード、ポスター等。
 - 公式書籍はオープンブック試験で許可されている場合以外は未承認。
 - 未承認のテクノロジー。ヘッドフォン、スマートウォッチ、2 台目を含む追加モニターもしくはスクリーン、追加キーボード、追加のカメラ、プロジェクター、または投影された画像/文字が含まれます。

全ての PeopleCert 試験にて、英語を母国語としない受験者が試験言語を英語で受験する場合、紙の対訳辞書（英和・和英）の使用が許可されます。（類語辞典・電子辞書は使用不可）

10.2 受験時に使用する部屋に関する基準

- 部屋への出入り口が一つで、試験中にウェブカメラで出入口が確認可能な状態に出来る。
- 部屋は個室で、透明な壁（ガラスの壁、室内の窓など）が無い、もしくは内側から完全に覆われている。
- 周囲の雑音がなく、部屋には受験者一人しかいない事が試験監督員に把握できる。
- 壁や机、テーブルに不要なものや許可されていないもの（ポスター、付箋、書類、本など）がない。
- メモ用紙やその他の資料の持ち込みが許可されている場合は、試験中に机の上に置いておくことができる。不正が無い事を確認するため、試験監督員からの要求があればこれらのものを見せなければなりません。
- 受験に使用するコンピュータのスクリーン（モニター）、またはオープンブック試験に使用するセカンドデバイス以外に存在する画面（例：テレビや 2 台目のモニター）に何も表示されていない。
- 試験監督員が常にあなたをはっきりと見ることができるよう、十分な明るさを確保してください。ウェブカメラに向けて直接光が当たらない。

注意：トイレや浴室での受験はお勧めできません。

10.3 受験に使用するコンピュータに関する追加基準

- 受験に使用するコンピュータに接続されている、もしくは内蔵のウェブカメラからの画像がきれいで障害物がない。
- ウェブカメラとモニター（スクリーン）を、試験監督員にとって受験者と部屋の出入り口が完全に見えるように配置ができる。
- 使用するコンピュータに接続したウェブカメラを、360度回転して部屋の様子をぐるりと見渡せることができ、また、机の下、机の表面、その他試験のセキュリティに危険を及ぼす可能性のある場所など、部屋のあらゆる場所を映し出すことができる。
- セカンドモニター、スマートアクセサリ、デバイスがコンピュータに接続されていないこと、またはアクセスできない（オープンブック試験中の使用が許可されている場合を除く）。
- コンピュータのサウンド設定を「スピーカーとマイク」に設定できること。ヘッドセットを使用が許可されている試験の場合は、試験を開始する前に、試験監督員がヘッドセットをコンピュータから外さず、机の上に置くように指示します。
- 快適に着席し、試験監督員からよく見える位置で試験中同じ姿勢を保つことができる。

10.4 その他の受験の際に必要なセキュリティチェック

試験開始時に、試験監督員はさまざまなセキュリティチェックを行います。試験監督員が試験規定を満たすと確信するまで、試験は開始されません。セキュリティチェックには以下のようなものが含まれます（但し、これですべてを網羅するものではありません）：

- ウェブカメラによる本人確認書類の提示を含む本人確認
- 机の下、部屋の上/下/内部など、試験のセキュリティに危険を及ぼす可能性のある場所の詳細な画像を含む、部屋の360度スキャン
- 鏡や携帯電話のカメラ（自撮りモード）を使ってコンピュータのモニターを見せてほしいというリクエスト
- 試験の安全性に危険を及ぼす可能性のある物品の移動／撤去の要請
- 受験者のセキュリティチェック
- 袖、眼鏡、耳、髪のアップ。これらは、試験の安全性を脅かす可能性のある、許可されていない装置が隠されていないことを確認するために必要です。許可されていない器具がないことを確認するために、頭からかぶるものを外すよう求められることがあります。

このセキュリティチェックを行うにあたり女性の試験監督員が希望される場合は、**試験の3営業日前まで**にカスタマーサービスまでお問い合わせください。また、聴覚の障害、ディスレクシアや、骨折などで補助や追加の受験時間が必要な場合、また、合理的調整を要請する場合は、PeopleCertのWebサイトの「[サポート](#)」セクションからアクセスできる「合理的調整ポリシー（Reasonable Adjustments Policy）」を参照してください。このポリシーには、合理的調整のリクエストに必要なプロセスや期間が詳細に記載されています。

試験中にセキュリティチェックが繰り返されることがあります。これは、試験監督員が試験のセキュリティや完全性を損なう可能性のある何かを観察したためです。セキュリティチェックの要求には、合理的かつ適時に応じなければなりません。

受験者の試験セッションは記録され、[プライバシーポリシーに従って](#)保管されます。

試験規定に違反した受験者の対処方法：

軽微な違反については、試験監督員が必要な措置を通知します。適時に対処しない場合、または試験の完全性・安全性・公平性に重大なリスクがある場合、試験は一時停止され、セッションが終了します。必要な場合、セキュリティ審査／調査のために受験情報が審査担当部署へ送付されることもあります。審査の内容とその結果によっては、次のようなことがあります：

- 審査が十分に終了するまで、試験結果の公表遅延
- 正しい試験条件の下での再試験の要求
- 試験結果の取り消し
- PeopleCert プロフィールの無効化

すべての審査／調査は、当社の「不正行為に関する方針（Malpractice Policy）」に従って完了します。試験後のセキュリティー・レビューの後、PeopleCert が適用する措置は、特定されたコンプライアンス違反に応じたものです。レビューの進捗状況と最終結果については、受験者に通知します。受験者が最終結果の決定に不服がある場合は、当社の公表している「不服申し立てに関する方針」に記載されているプロセスに従って不服申し立てを行うことができます。

11 Web ベース・オンラインプロクタリング試験の稼働確認

会社管理の PC またはネットワーク・セキュリティの管理が厳しい会社のネットワーク（VPN を含む）を利用される場合、試験予約を実施する前に、試験環境の確認をしてください。予約完了後も、ユーザーアカウントから予約した試験を選択して、Compatibility Check（互換性チェック）を実施できます。

こちらのページから、Web ベース試験の手順の案内と書類がダウンロードできます。

https://peoplecert.jp/web_5steps.html

11.1 Compatibility Check(互換性チェック)

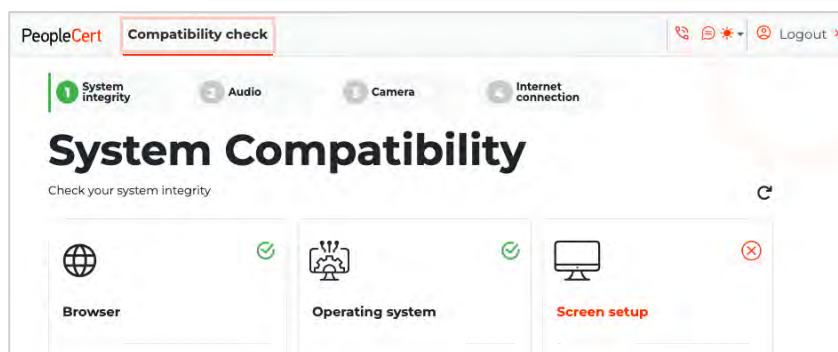
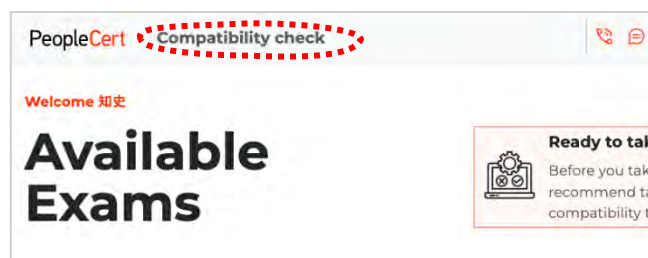
試験日 3 日前までに、以下の手順で Compatibility Check を実施することを推奨します。

<https://olp-exam.peoplecert.org/>

すべての項目が満たされる場合には、次のページに進み完了することができます。

この互換性チェックは、再確認のため受験時にも強制的に確認作業が始まります。

- モニターのサイズは 15 インチ以上を推奨しているため、ノート PC などご使用の場合警告マークが出る場合があります。文字が小さく読みにくい、もしくは問題文を表示するため画面をスクロールしなければならない可能性があります。あくまで警告マークがあり、受験は可能です。
- 複数モニターの場合には、1 台をプライマリーにして、クラムシェルモードでの設定、スレープモニターを接続を解除してください。
- その他のエラーが発生し解決しない場合は、カスタマーサービスまでお問合せください。



11.2 Web ベース試験で受験

手順については、日本語の Web サイトにあります Web ベースオンライン試験ガイドをご参照ください。

https://peoplecert.jp/web_5steps.html

12 オープンブック試験

12.1 Axelos オープンブック試験

Axelos オープンブック試験では、電子書籍を提供している試験においては、試験アプリケーションの中から電子書籍を閲覧することが可能です。または、試験中に公式書籍を2台目のデバイスで閲覧する事が可能です。バウチャー購入時に、追加のオプションで購入可能な紙媒体の公式書籍（マニュアル）、または研修会社の提供する紙媒体の公式書籍、もしくは2台目のデバイスを使用して公式電子書籍をオフラインで閲覧参照することができます。電子書籍を使用する場合、PeopleCert 社もしくは VitalSource 社のアプリケーションを使用し、書籍を事前にダウンロードしてください。電子書籍を表示する2台目のデバイスは必ず機内モードに設定する必要があります。

重要事項：公式マニュアルまたはその他の非公式な印刷バージョン（受験者自身でプリントアウトしたもの）は使用を許可されていません。

オープンブック試験で紙媒体の公式マニュアルを使用する場合、以下のルールが適用されます。

- ハードコピーのマニュアルに注釈をつけること、一覧にまとめることが許可されています。
- 付箋紙、ルーズリーフなどの紙、マニュアルの空白ページへのメモは禁止されています。
- 受験前に、試験監督員は受験者へ公式マニュアルをウェブカメラの前で開いてページをめくるように指示し、使用可能かどうかの許可を出します。

12.2 DevOps Institute (DOI) オープンブック試験

DOI オープンブック試験中、公認研修機関から配布された紙媒体の公式トレーニング資料（Official Training Materials）、または電子媒体の公式トレーニング資料を2台目のデバイスで使用できます。2台目のデバイスとして使用可能なものとして、スマートフォン、タブレット、もしくはノート型コンピュータがあり、トレーニング資料を事前にダウンロードしておく必要があります。2台目のデバイスは機内モードに設定する必要があります。

重要事項：トレーニング資料の非公式なハードコピーもしくはデジタル版の使用は認められません。

また、受験者は DOI オープンブック試験で公式学習者マニュアル（ハードコピー版）を使用する場合、以下のルールが適用されます：

ハードコピーのマニュアルに注釈を付し、表にすることができます。

付箋紙、ルーズリーフ、マニュアルの空白ページへのメモは禁止されています。

受験前に、試験監督員は受験者へ公式マニュアルをウェブカメラの前で開いてページをめくるように指示し、使用可能かどうかの許可を出します。

13 受験結果と認定証付与

暫定的な受験結果（スコアレポート）は、試験終了後、即時システム上から開示されます。このスコアレポートには、チャプター毎のスコアが表示されています。

オンライン・プロクタリング試験の正式な受験結果は、受験時間から通常2営業日後に当社Webサイトの受験者のアカウント内に公表され、電子認定証とスコアレポートのダウンロードが可能となります。プロメトリック社での受験の場合、試験終了後、即時に暫定的な結果を受け取り、通常7～10営業日以内に当社Webサイトの受験者のアカウント内に公表されます。

試験中に発生した各種事象（映像障害、音声障害、騒音、通信障害、不自然なセッション記録等）、試験設問での回答内容、事前要件の資料不足など様々な要因で精査が必要と判断された場合には、認定証の発行が遅延することがありますが、通常は7営業日以内にご連絡がゆきます。

紙での認定証が必要な場合には、別途クレジットカードを利用して購入することができます。この紙の認定証は、欧州からの配送となりますので、早い時には10日程度、または3週間から5週間の時間を要することがあります。



14 各種手続き

14.1 アップロードする認定証・研修確認書がある場合

以下の方が対象になります。

- ▶ 上位資格の受験要件である過去の認定試験を当社で受験していない人
- ▶ 研修機関から過去の認定証のアップロードを指示された人
- ▶ 再受験の際に、当社から研修受講記録の提出を求められた人
- ▶ その他、当社から提出を求められた場合
- ▶ ITIL® 4 ファンデーション、PRINCE2®ファンデーション、PRINCE2®Agile ファンデーション、PC DevOps ファンダメンタルズ等には必要ありません。

① 画面右上の人型のアイコン内メニューから「マイプロフィール (My Profile)」のタブをクリックします。

② 「マイファイル (My File / Library)」を選択します。

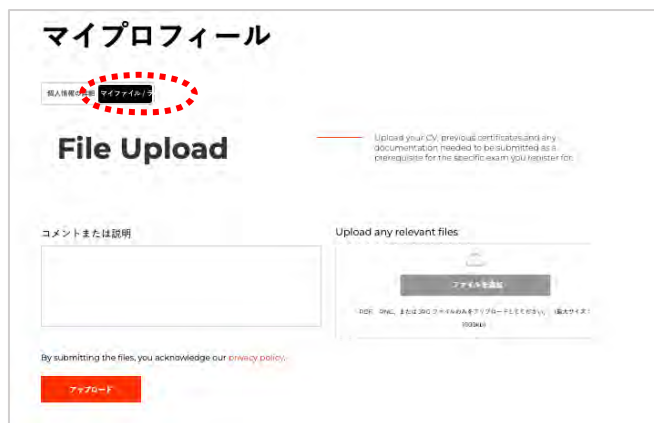
ファイル名は、ファイル名に追加として「姓」+「名」をローマ字で変更後アップロードしてください。

例：“ITILFND_yamada_taro.pdf”

試験ファイル名+姓+名.拡張子

③ 備考欄に、アップロードする認定証の資格名称を記入します。

④ アップロードして保存して下さい。



Customerservice@peoplecert.org へファイルがアップロードしたことを連絡してください。

アップロードされた書類には、当社審査部門の審査が必要となり、通常 8 営業日で確認作業が終了します。確認作業が終了しない場合には、Customerservice@peoplecert.org までお問い合わせください。

14.2 ユーザーアカウントの電子メールが変更になっている場合

資格管理システムである Web サイトへのアクセスのための電子メールアドレスは、サインイン後に、画面右上の「ようこそ (お名前) !」メニューのマイプロフィールから編集を選択して変更することができます。登録した電子メールアドレスが使用できずに、パスワードも不明な場合には、カスタマーサービスへお問い合わせください。

詳しくは、日本語の [PeopleCert.jp Web サイト](https://www.peoplecert.jp/web) のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

14.3 当社 Web サイトに二つ以上のアカウントがある場合

資格管理システムである Web サイトは、一つ以上のアカウントを保持することはできません。一人の受験者にたいして、一つのユーザーアカウントという原則を保ってください。二つ以上ユーザーアカウントを保持した場合には、日本語の [Web サイト](#) のマイプロフィール・試験登録手順を参照し、カスタマーサービスまでお知らせください。

14.4 姓名の変更があった場合（婚姻等により Web サイトに登録した氏名が異なる場合）

本人確認書類と氏名が異なる場合は、受験が不可能となり、また資格認定が発行されません。氏名を本人確認書類と同じ氏名へ変更する必要があります。受験記録がある場合、また、試験予約を済ませている場合は、受験者本人による姓名変更ができませんので、本人確認書類をアップロードしカスタマーサービスまでお知らせください。

詳しくは、日本語の [Web サイト](#) のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

14.5 過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合

上位試験の資格要件である下位資格または同等の資格認定書の氏名が異なる場合には、認定書の氏名を変更してアップロードしていただくか、旧氏名の認定証をアップロードいただいた後に、当社へ氏名変更を証明する情報をアップロードしていただく必要がございます。

詳しくは、日本語の [Web サイト](#) のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

15 プロメトリック社での受験

プロメトリック社での受験をされる場合、認定パートナーからプロメトリック社用試験バウチャーコードと Vital Source 社用電子書籍バウチャーコードを取得してください。

Vital Source 社 <https://www.vitalsource.com/login>

公式電子書籍にアクセスするには、Vital Source 社の Web サイトでバウチャーコードを入力して電子書籍のライセンスを取得してください。Vital Source 社で既存のアカウントの利用または新規アカウントの作成が必要になります。

プロメトリック社での受験案内 <https://peoplecert.jp/prometric.html>

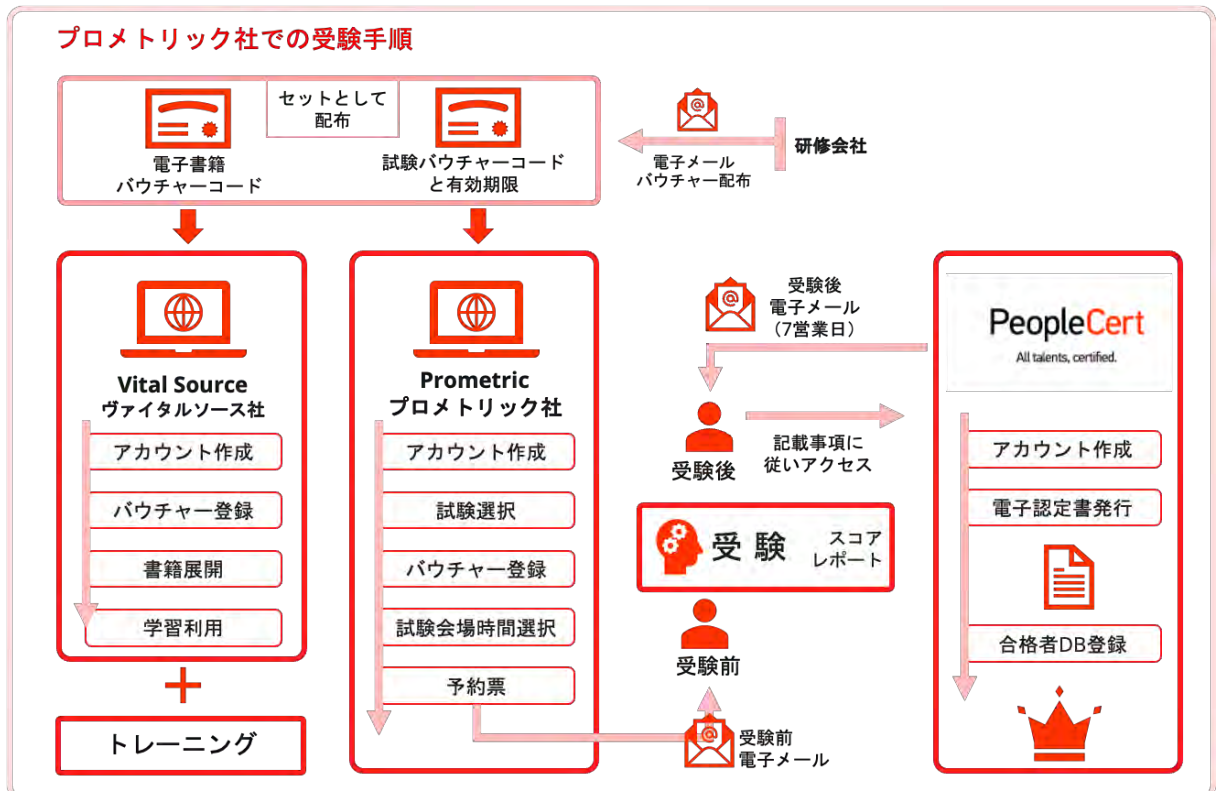
認定パートナーが販売するプロメトリックバウチャーは、プロメトリック社の Web サイトでバウチャーコードとバウチャー有効期限日の情報をバウチャー情報として入力する事で支払金額がなくなり、受験予約が可能となります。

プロメトリック社 <http://it.prometric-jp.com/testlist/peoplecert/index.html>

プロメトリック社での受験結果と電子認定証の発行には、7~10 営業日をいただいております。結果発表の電子メールが、プロメトリック社の Web サイトで登録したアドレスに送付されます。メールの指示に従い、PeopleCert 社の Web にログインもしくはアカウント登録の処理を完了し、電子認定証をダウンロードしてください。



2024 年 4 月時点、プロメトリック社用バウチャーには電子書籍が付属しますが、公式トレーニング資材は付属しません。また、プロメトリック社から直接購入した試験には、公式電子書籍と公式トレーニング資材の両方が付属しません。



16 資料編

16.1 オンライン・プロクタリング試験のシステム要件

Web-based 試験ドライバー(ブラウザベースでの受験)

次のシステム要件を満たしている必要があります。

- Windows® 11、Windows® 11S、Windows® 10、Windows® 10S、もしくは macOS High Sierra (10.13) 以降
- Google Chrome、Microsoft Edge、Opera もしくは Safari ブラウザ (最新バージョン推奨)
- 最低デュアルコア 2.4GHz 以上の CPU (4 GB の RAM を使用)
- 4Mbps 以上のアクティブなフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- 画面解像度 1024 x 768 以上の 16 ビット モニタ (15 インチ以上推奨)
- 4k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度への変更後の利用推奨
- キーボードとマウス、または他のポインティング デバイス
- Web カメラ が埋め込みまたは外付けされており、試験監督員の指示に基づき部屋の必要な場所を映し出すためノート PC ごともしくはカメラを動かせること。この確認作業にスマートフォンのカメラ機能を使用することはできません。
- マイク (内蔵または外付け) またはマイク付きヘッドセット

ExamShield を使用しての受験

次のシステム要件を満たしている必要があります。

- Windows® 11、Windows® 10、もしくは macOS High Sierra (10.13) 以降
- Google Chrome、Microsoft Edge、Opera もしくは Safari ブラウザ (最新バージョン推奨)
- 最低デュアルコア 2.4GHz 以上の CPU (4 GB の RAM を使用)
- 4Mbps 以上のアクティブなフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- 画面解像度 1024 x 768 以上の 16 ビット モニタ (15 インチ以上推奨)
- 4k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度への変更後の利用推奨
- キーボードとマウス、または他のポインティング デバイス
- Web カメラ が埋め込みまたは外付けされており、試験監督員の指示に基づき部屋の必要な場所を映し出すためノート PC ごともしくはカメラを動かせること。この確認作業にスマートフォンのカメラ機能を使用することはできません。
- マイク (内蔵または外付け) またはマイク付きヘッドセット
- 以下の二つの試験の受験では、お使いのコンピュータが Windows の最新バージョン (Windows 11 以降) でない場合、Webview 2 のインストールが必要になることがあります。
 - ◇ オープンブック試験で、PeopleCert 公認の電子書籍を ExamShield のアプリ内で表示する場合
 - ◇ すべての LanguageCert スピーキング試験

16.2 変更歴

#	変更項目	変更日
3.9J	バウチャーについて（ピアソン VUE に関する情報を削除） プロフィール設定について日本語表現の修正 電子書籍についての説明文（日本語表現の修正） オンラインプロクタリング試験 Web ベースの受験についてシステム要件など情報アップデート プロメトリック社での受験（7～10 営業日の記載） PeopleCert Plus についての日本語表現修正	2024/07/23
3.7J	PeopleCert Plus の記載追加 認定証の発行の記載追加	2024/06/20
3.6J	PeopleCert Plus の記載追加 バウチャーに含まれる PeopleCert Plus の展開方法	2024/06/17
3.5J	Web ベース試験の記載 PeopleCert Plus の記載 ExamShield の記載の削除 オープンブックの追加と記載変更	2024/05/21
3.0	項目追加：My Training の提供 上記に関する図版修正 本人確認書類の修正（住基カードの削除） 文言調整	2023/03/28
2.4	本人確認書類の修正	2023/01/11
2.3	文言調整とセキュリティ要件の記述変更	2022/08/19
2.2	文言調整	2022/02/14
2.0	電子書籍の配布方法と試験会場運営の変更	2022/02/01
1.5	運用変更の対応	2022/01/04
1.2	項目追加：本人確認書類 文言調整	2021/09/01
1.11	Windows/MacOS 対応機材変更 本人確認書類の記載変更	2021/06/03
1	初版	—

Email: japan@peoplecert.org, www.peoplecert.org

著作権 © 2024 PeopleCert International Limited およびその関連会社（以下「PeopleCert」）。

すべての著作権は PeopleCert に帰属します。このドキュメントまたはその中の情報のいかなる部分も、PeopleCert がした以外の方法でコピー・配布・開示・または使用することを禁じます。PeopleCert – All talents certified © は、PeopleCert の登録商標です。

免責事項 (DISCLAIMER)

本書は、受信者に役立つ情報を提供することを目的としています。PeopleCert は、本書の作成にあたり注意を払いましたが、本書に含まれる情報またはアドバイスの完全性、正確性、適合性に関して、（明示または黙示の）いかなる表明または保証も行っておらず、かかる情報またはアドバイスに関するいかなる損失または損害に対しても、PeopleCert